

授業科目 国際医療・福祉システム

【担当教員名】 園田 恭一	対象学年	2	対象学科	理学・社会
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	2	時間数	30

<概要>

世界の保健・医療・福祉の現状と施策を総合的に講義する。WHOやUNICEF等の国際機関の保健・医療・福祉に関する取り組みや、各国の保健医療、福祉に関する制度や組織の比較、国際間の相互理解と協力体制などについても述べる。

<学習目標>

- ①各国の保健・医療・福祉の水準の比較や差異について学ぶ
- ②所得格差、貧困、不平等、南北問題についての理解を深める
- ③国際機関やボランティア、NGO、NPOの活動などを学ぶ。

回数	授業計画又は学習の主題		SBO	
			番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	国際比較	所得水準、教育水準、社会資本、健康水準、疾病、死亡		
2	"	"		
3	"	"		
4	"	"		
5	国際保健福祉問題	所得格差、貧困、不平等、南北問題、国際的人口移動、		
6	"	外国人労働者問題、在日韓国朝鮮人、中国帰国者問題		
7	"	"		
8	"	"		
9	国際機関の対応	WHO エイズ		
10	"	UNICEF 児童虐待		
11	"	"		
12	"	"		
13	民間団体・ボランティア	NGO		
14	"	NPO		

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書				
参考書	後日指示する。			
その他の資料	その都度配布する。			

【評価方法】 レポートと試験	【履修上の留意点】 受け身ではない積極的な発言や参加。
-------------------	--------------------------------